

# 事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0110504 - 05000

京 都 府 南 丹 市

作成日: 平成21年05月07日

事業名	体験講座開設事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体				教育委員会 社会教育課 担当: 井尻智道
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業                      政策体系CD: 111 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成    年度迄)		関連法令・条例等	博物館法			

## 【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け  
 住民に対して、郷土の歴史や文化をより身近に感じ、体感してもらうことにより、郷土への理解を深めることを目的とする。
- ②事業を実施する必要性  
 人と人との繋がりが希薄になってきている昨今、郷土という共通のテーマに基づく、体験教室を開催することにより、この状況を改善することができる。
- ③未実施事項  
 文化博物館事業については、他の事業との整合性（統合）を図るため、当初計画通りに開催できなかった。郷土資料館の事業については、概ね実施できた。
- ④他にも効果が見込める施策があるか  
 第1章 1 安心して子育てできるまちをめざす  
 = 子どもたちが、郷土を知ることにより、郷土への関心が深まる。しいては、人材育成に繋がる。  
  
 第1章 3 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる  
 = 住民に対し、学習機会を提供することができる。

## 【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	485	370	189	183	183
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	485	370	189	183
職員等従事人員	人/年	—	—	0.56		
人件費	千円	—	—	1,523		
事業費総額	千円	—	—	1,712		

## 【主な支出の内訳】

体験活動事業費	192千円 (報償費、消耗品費、使用料及び賃借料)
参加者及びボランティア保険	12千円 (役務費)

## 【近隣市町村の取り組み状況】

--

## 【前年度の評価を受けて改善した点等】

--

## 【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
 社会教育課の事業の中で、類似した体験活動は統廃合していくこと。
- ②当該事業のアピール事項  
 文化博物館・郷土資料館は、郷土関連する体験活動を展開する。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
 どうしても従来までの参加者が参加する機会が多い。新規参加者の開拓を行う必要がある。

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	111	事業名	体験講座開設事業			
事業CD.	110504-05000	細事業名				
所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当	井尻智道	

110504-05000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
体験講座開設事業	●文化博物館 なんたん子ども塾 市内の小学3～6年生の親子を対象に、石器(石包丁)を作った。完成後は、サヌカイトの破片で鶏肉・ネギを切り、七輪を使って調理した。	12月20日(土)	参加者数:13組の親子 講師:中川和哉氏(京都府埋蔵文化財調査研究センター調査員)
	●日吉町郷土資料館 夏休み体験講座「あずきを使った夏菓子づくり」 昔ながらの製法であずきをつかった菓子(水羊羹とクレープ)を親子で作った。完成後は、参加者全員で試食した。	8月30日(土)	参加者数:6名 講師:ボランティアグループ“さくらんぼ”
	●日吉町郷土資料館 正月みそを作ろう 正月を迎えるにあたって欠かせない白みそを作った。郷土資料館で1ヵ月ほど熟成させたのち参加者に配布した。	11月15日(土)	参加者数:13人 協力:ボランティアグループ“さくらんぼ”
	●日吉町郷土資料館 こんにやくを作ろう 資料館で収穫したコンニャクイモを使って、昔ながらの製法(今回は灰汁を使用)でこんにやくを作る。	3月20日(金・祝)	参加者数:12人(予定) 講師:佐々江幸江氏・磯部和子氏